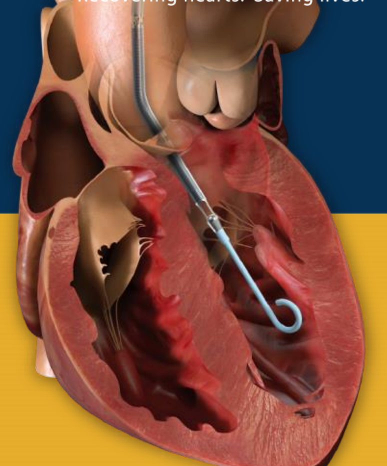
Virtual Happy Learning Hour

# Interventional Heart Failure Therapy Case Club

ABIOMED
Recovering hearts. Saving lives.



販売名：ＩＭＰＥＬＬＡ　補助循環用ポンプカテーテル
医療機器承認番号：22800BZI00032000

## Case Presenter

**Case 1** 岡本 直高 先生
大阪労災病院 循環器内科

IHF THERAPY x
**頻脈誘発性心筋症による急性心不全**

**Case 2** 堂前 圭太郎 先生
大阪警察病院 心臓血管外科

IHF THERAPY x
**急性心不全合併 虚血性心疾患（外科的血行再建編）**

**日時** 2021 年 4 月 28 日 (水)
19:00 – 20:15

**会場** Zoom ウェビナー（事前登録制）

※ 本ウェビナーは、医療従事者を対象とした事前登録制セミナーです
右下のQRコードから事前参加登録・申し込みをお願いいたします

※ 視聴用URLなどの情報は、お申し込み確認後に、別途メールにてご連絡いたします

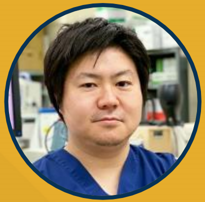
## Director

絹川 弘一郎 先生
富山大学

上妻 謙 先生
帝京大学

佐藤 直樹 先生
かわぐち心臓呼吸器病院

## Moderator



朔 啓太 先生
国立循環器病研究センター研究所

中田 淳 先生
日本医科大学


※ 本ウェビナーに関するお問い合わせ
日本アビオメッド株式会社 マーケティング部
japan_marketing@abiomed.com


### Interventional Heart Failure Therapy Case Club のご案内

Impella は、心原性ショック等の薬物療法抵抗性の急性心不全を適応として、現在、既に2,000例を越える国内症例経験が蓄積されています。Impella は救命と心機能回復を目指して、様々な急性病態に使用されていますが、他の治療やデバイスと組み合わせることによって、より強力な血行動態の是正や救命が可能となる症例も存在します[1,2]。重症化の一途をたどる心不全医療において、既存の内科的・外科的治療と Impella をはじめとした最新デバイスを組み合わせる Interventional Heart Failure (IHF) Therapy は患者の予後改善とQOL向上に必要不可欠となると考えられます。Impella を含む IHF Therapy の達成には、心不全治療、冠動脈・ストラクチャーインターベンション治療、循環器集中治療、外科的治療、機械的補助循環治療、循環生理学など、様々な領域の専門性が求められ、その知識や経験の蓄積は容易ではありません[3,4]。本ウェビナー (定期開催予定) では、各専門領域のエキスパートをお迎えして IHF Therapy の実践例をディスカッションすることで、Heart Recovery に取り組まれている医療従事者の皆様にとってよりよい IHF Therapy 提供の一助になればと考えております。


1. Sobajima, Kinugawa, European Heart Journal - Case Reports. 2020. doi.org/10.1093/ehjcr/ytaa418
2. Iida, Artif Organs. 2019 Aug;43(8):806-807. doi: 10.1111/aor.13434.
3. Panhwar, J Am Coll Cardiol. 2020 Jun 16;75(23):2984-2988. doi: 10.1016/j.jacc.2020.05.010.
4. Kapur, J Am Coll Cardiol. 2020 Jun 16;75(23):2987-2988. doi: 10.1016/j.jacc.2020.05.011.



ABIOMEDロゴ、ABIOMED、Impella 2.5、Impella CP、Impella CP SmartAssist、Impella 5.0はABIOMED, Inc.の登録商標です
IMP-2242 v1